

# ホソバムクイヌビワ

か めい  
科名 クワ

べつ めい  
別名 キングイヌビワ

がくめい  
学名 *Ficus ampelas*



く ぶん  
区 分 もくほんるい  
木本類

ぶん ぶ  
分 布 かごしま あまみおしまいなん おきなわ たいわん  
鹿児島 (奄美大島以南)、沖縄、台湾、  
フィリピン等

は かたち  
葉 の 形 だえんけい  
楕円形

は ぶち  
葉 の 縁 ぜんえん  
全縁

は さき  
葉 の 先 びじょうけい  
尾状形

は しゆるい たんよう  
葉 の 種類 単葉

は つきかた ごせい  
葉 の 付方 互生

は きぶ えいけい  
葉 の 基部 鋭形

み しゆるい じょうか  
実 の 種類 イチジク状果

はな がくいろ  
花・萼色

せつ  
めい  
明

ていち りんない せいりく じょうりよく しょうこうぼく は ごせい かくしつ ぜんえん だえんけい  
低地の林内に生育し、常緑の小高木です。葉は互生でやや革質、全縁で楕円形をして  
おり葉先は尾状にやや尖ります。実は葉腋から1個から2個出ます。径7mm程度の大きさで熟  
すと赤くなります。雌雄異株。